

令和元年台風19号で被災した豊洲地域25家屋を撤去 公費解体 3 団体に感謝状 市が事業完了に伴い贈る



須坂市は22日、令和元年東日本台風災害で被災した豊洲地域の家屋の公費解体が完了したことから委託業務に

尽力した3団体に感謝状を贈った。写真。公費解体は25戸。国庫補助金50%と市費50%（ほぼ交付税措置される）を財源に昨年7月

1日から 億3790万円余。 今年2月 市は、生活環境保全 26日まで 上の支障の除去と二次 災害防止を図るために 実施した被災家屋の公 費解体事業において、 専門的技術と知見なく しては実施不可能だっ た。被災地の再建に多 大な貢献をされたこと 贈呈の理由に挙げた。 委託業務のうち、被 災家屋等解体撤去現場 調査と解体撤去管理業 務は、一般社団法人日 本補償コンサルタンツ 帯を対象 復興支援協会（東京都、 川畑清夫会長）が受託 した。 災害廃棄物の運搬、 処理、仮置き場（日滝 原産業団地内）の管理 業務は、一般社団法人 長野県資源循環保全協 会（長野市、中村幸宏 会長）が受託した。 被災家屋等の解体、 廃棄物の運搬業務は、 協同組合長野県解体工 事業協会（長野市、竹

1日から 億3790万円余。 今年2月 市は、生活環境保全 26日まで 上の支障の除去と二次 災害防止を図るために 実施した被災家屋の公 費解体事業において、 専門的技術と知見なく しては実施不可能だっ た。被災地の再建に多 大な貢献をされたこと 贈呈の理由に挙げた。 委託業務のうち、被 災家屋等解体撤去現場 調査と解体撤去管理業 務は、一般社団法人日 本補償コンサルタンツ 帯を対象 復興支援協会（東京都、 川畑清夫会長）が受託 した。 災害廃棄物の運搬、 処理、仮置き場（日滝 原産業団地内）の管理 業務は、一般社団法人 長野県資源循環保全協 会（長野市、中村幸宏 会長）が受託した。 被災家屋等の解体、 廃棄物の運搬業務は、 協同組合長野県解体工 事業協会（長野市、竹

めと認識している。感

謝状は身に余る光栄。 環境関連の協会として 災害の起きにくい社会 を共に目指したい。 県解体工事業協会の 竹原理理事長は「業界は 平成26年に業種が確立 し、それ以降で初めて の災害支援。災害時に は応援をさせていただ きたい」と述べた。 三木市長は「公費解 体のノウハウがない中 でご指導やご助言もい ただいた。大変な災害 の中で早くやっていた だき、市民を代表して 御礼を申し上げます。 災害はあってはならぬ だが、貴重な教訓は非 常に生かせる。行政 だけではできないこと が多々あり、これから も官民連携をさせてい ただきたい」と謝意を 表した。